

# 新たな医療拠点をめざして 生まれ変わる角館総合病院



平成28年4月末現在の市立角館総合病院における建築工事進捗状況についてお知らせします。  
建築工事全体の進捗率は、約66%となり、主に行われている工種は、新病院棟とエネルギー棟の2階床コンクリート打ち、柱の配筋・型枠となります。平成29年春の新病院開院をめざし、工事を進めています。



- 【新病院駐車場台数】
- ◆ 外来駐車場 283台  
(一般用272台、身障者用7台、タクシー4台)
  - ◆ 職員駐車場 210台  
(西148台、北23台、東35台、緊急車両4台)
  - ◆ 車庫7台、バイク5台、駐輪場20台

## 仙北市病院事業管理者就任のあいさつ



仙北市病院事業管理者  
進藤 英樹

平成28年4月1日付けで病院事業管理者を仰せつかりました。微力ではございますが、病院事業の運営を通じ、市民の皆様の安全・安心の実現に尽力してまいりますので、どうぞよろしくお願いたします。

今、医療を取り巻く環境が大きく変わろうとしています。現在、県内の各二次医療圏を単位として「地域医療構想」の策定が進められていますが、これは10年後の医療需要を見据えながら、その地域にふさわしいバランスの取れた医療機能のあり方と、その実現のための施策をとりまとめるもので、今後、各地域の病院の姿に少なからぬ影響を与えるものがあります。また、著しい高齢化の進展に対応するため、各市町村に

おいては、医療・介護・福祉が連携した地域包括ケアシステムの構築を進めています。このシステムを実効あるものとするためには、地域の病院が郡市医師会とともに体制整備の中心的な役割を果たすことが求められています。一方、医師確保の面では、病院の医師配置への影響が懸念される新たな専門医制度が来年度からスタートする計画となっています。私どもは、安定的な病院運営を進めながら、こうした環境変化にもスピード感を持って柔軟に対応していかねばなりません。もとより、より良い医療の提供に努め、今後も病院利用者の皆様から信頼され、愛される病院づくりに精一杯努力してまいりますので、市民の皆様のご理解とご協力をよろしくお願いたします。

【プロフィール】  
昭和51年3月、秋田工業高等専門学校卒業。昭和51年4月、秋田県庁入庁。仙北福祉事務所、脳血管研究センター事務局、農林水産部、総務部などを経て、平成19年4月から健康福祉部に在籍。平成27年4月健康福祉部長。平成28年3月退職。秋田市出身。60歳。

## 田沢湖病院

### 新任 医師 紹介

## 角館総合病院

**副院長 柴田 裕**

このたび、市立田沢湖病院へ赴任いたしました。平成元年に秋田大学を卒業し、主に秋田県内の病院に勤務してまいりました。仙北市における地方創生・近未来特区の仕事と市立田沢湖病院での診療を両立し、相乗効果が築けるように頑張りたいと思っております。皆様のお力をお借りしながら、精一杯頑張りたいと思っております。どうぞ、よろしくお願いたします。

**内科医師 金 大悟**

4月より勤務することになりました。田沢湖の印象は、湖とスキー場と韓国ドラマで、生活、勤務に関しては不安だらけです。先日は4月なのに路面にも積雪があり、雪の心配も倍増です。もう、仕事どころではありません。こんな感じで気持ちは非常に小さいですが、声が大きくいよく言われます。耳が遠い方と話をすることが多いせいか、声が大きくなってしまっただけです。声が大きくても怒っているわけではないので、びっくりしないでください。

**消化器内科医長 小形 典之**

昭和大学横浜市北部病院消化器センターより当院消化器内科へ赴任しました。どうぞ、よろしくお願いたします。

**消化器内科医師 小川 正隆**

昭和大学横浜市北部病院より当院消化器内科へ赴任しました。秋田県で医療に従事できる貴重な機会ですので、地域に根差した医療をできるように頑張っていきたいと思います。どうぞ、よろしくお願いたします。

**整形外科医師 村田 昇平**

由利組合総合病院より当院整形外科へ赴任しました。地域の医療に貢献できるよう頑張りたいと思っております。どうぞ、よろしくお願いたします。

**歯科医長 千葉 卓**

岩手医科大学歯学部附属病院より当院歯科へ赴任しました。お口の中のできものの治療や埋まっている親知らずの義歯等を専門として行う口腔外科に在籍しております。今までの経験を生かし、精一杯頑張りたいと思っておりますので、よろしくお願いたします。